

(仮称)学び・交流プラザ 修正平面図(案)

平成24年4月

周南市

(仮称) 学び・交流プラザ 修正平面図(案) 平成24年4月

※修正平面図(案)は今後の設計作業により、若干変更することもあります。

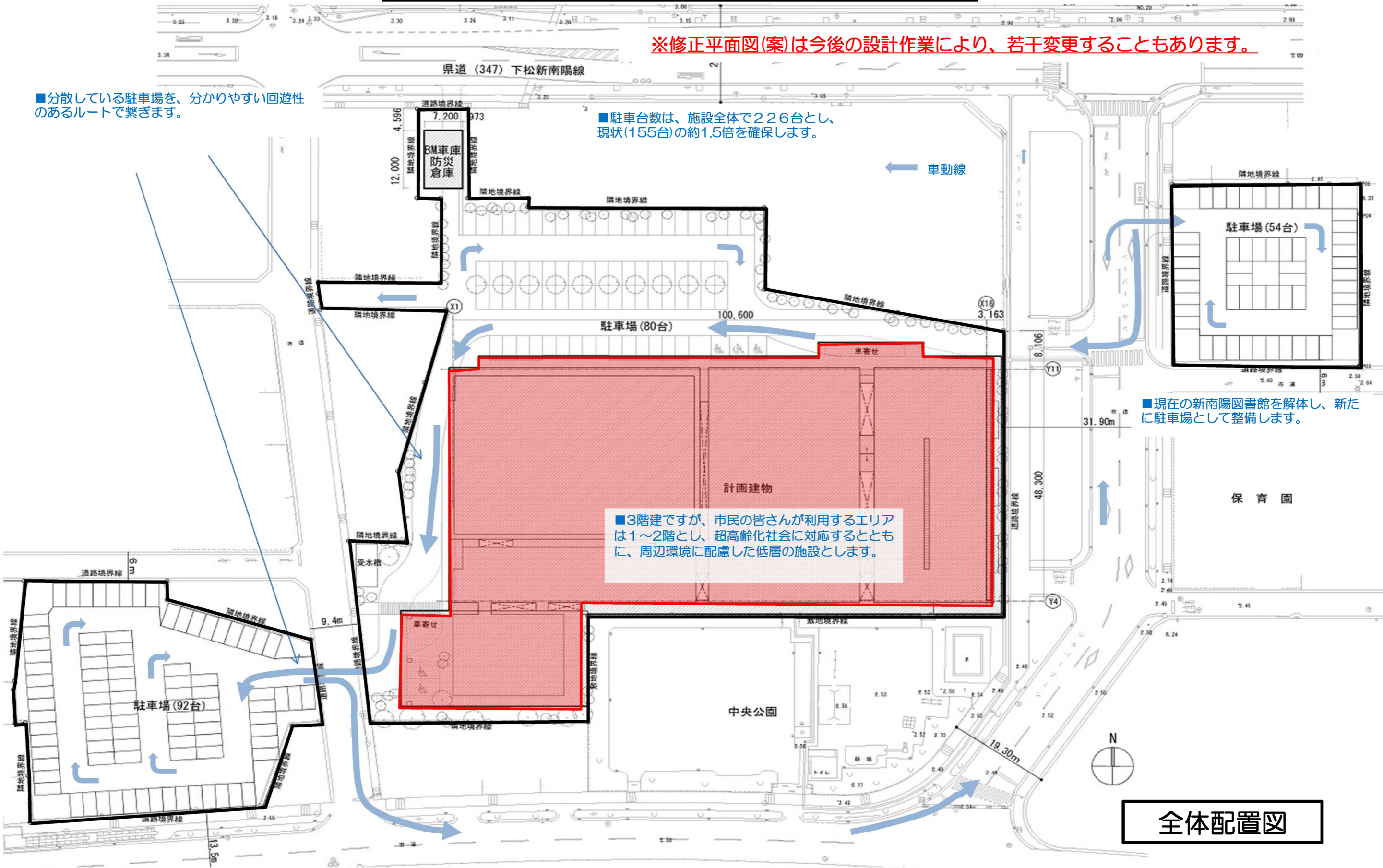
■分散している駐車場を、分かりやすい回遊性のあるルートで繋がります。

■駐車台数は、施設全体で226台とし、現状(155台)の約1.5倍を確保します。

← 車動線

■現在の新南陽図書館を解体し、新たに駐車場として整備します。

■3階建ですが、市民の皆さんが利用するエリアは1~2階とし、超高齢化社会に対応するとともに、周辺環境に配慮した低層の施設とします。



全体配置図

■外部からの物品搬入口、荷解室、ピアノ庫、楽屋機能を持つ会議室等、舞台機能を高めます。

■生涯学習情報を中心とした、様々な情報が収集されているコーナーです。

■(仮称)学び・交流プラザの最もメインとなる入口です。

■施設全体の予約や、市の生涯学習センターとしての相談業務等を担います。

■図書館入口です。施設を利用する誰もが、気軽に利用できます。

■現在の新南陽体育館のアリーナと同じ広さです。

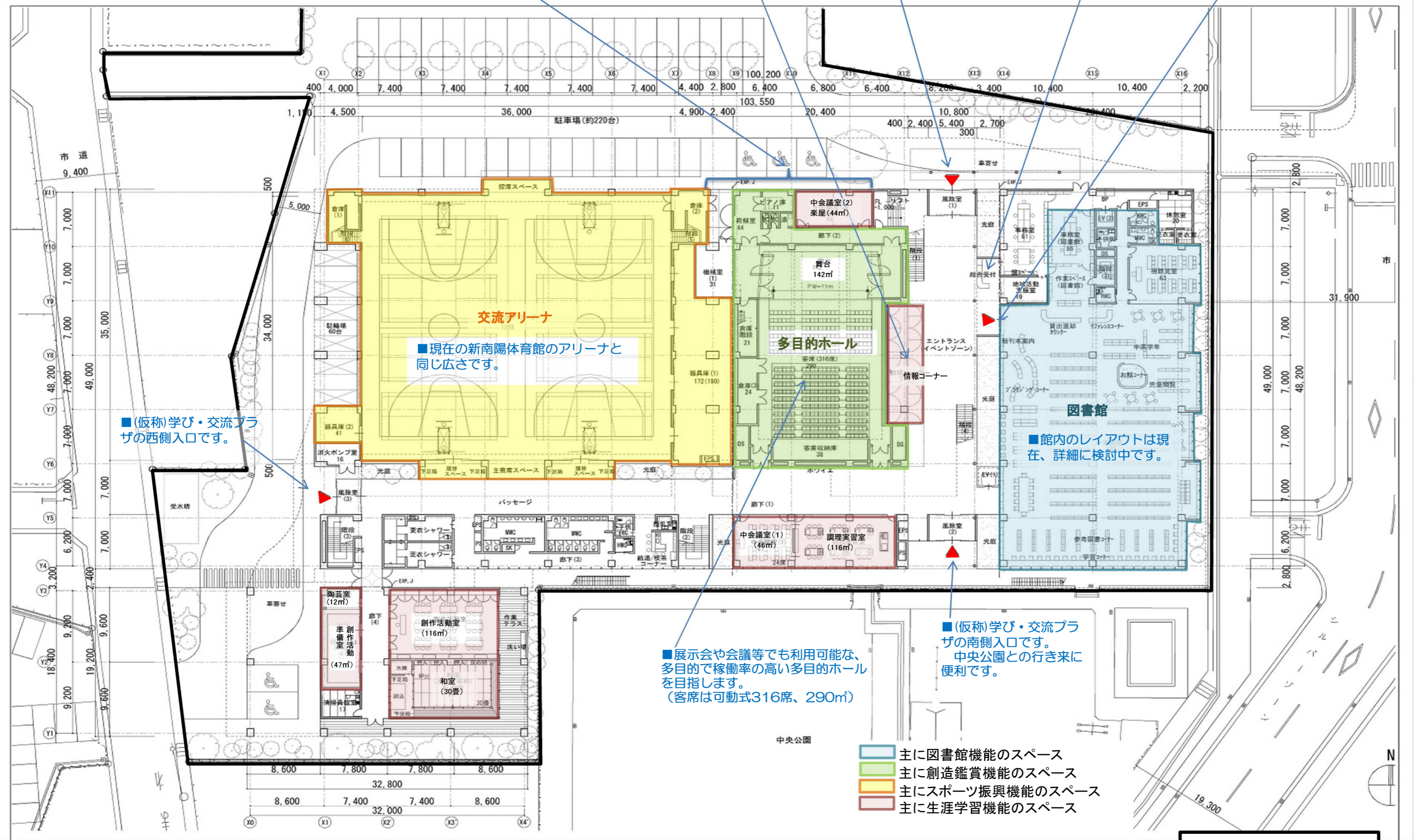
■(仮称)学び・交流プラザの西側入口です。

■展示会や会議等でも利用可能な、多目的で稼働率の高い多目的ホールを目指します。(客席は可動式316席、290m²)

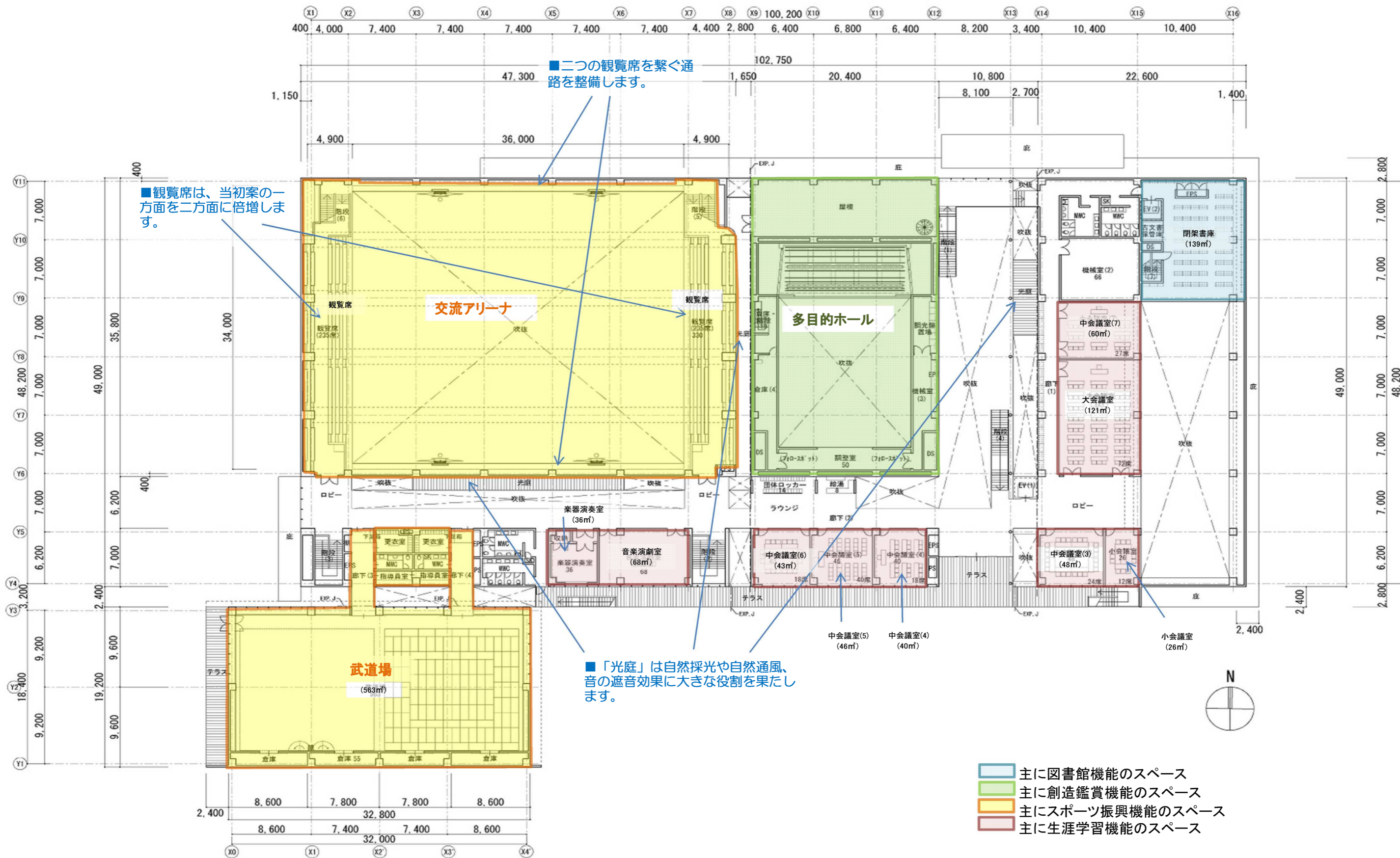
■(仮称)学び・交流プラザの南側入口です。中央公園との行き来に便利です。

■館内のレイアウトは現在、詳細に検討中です。

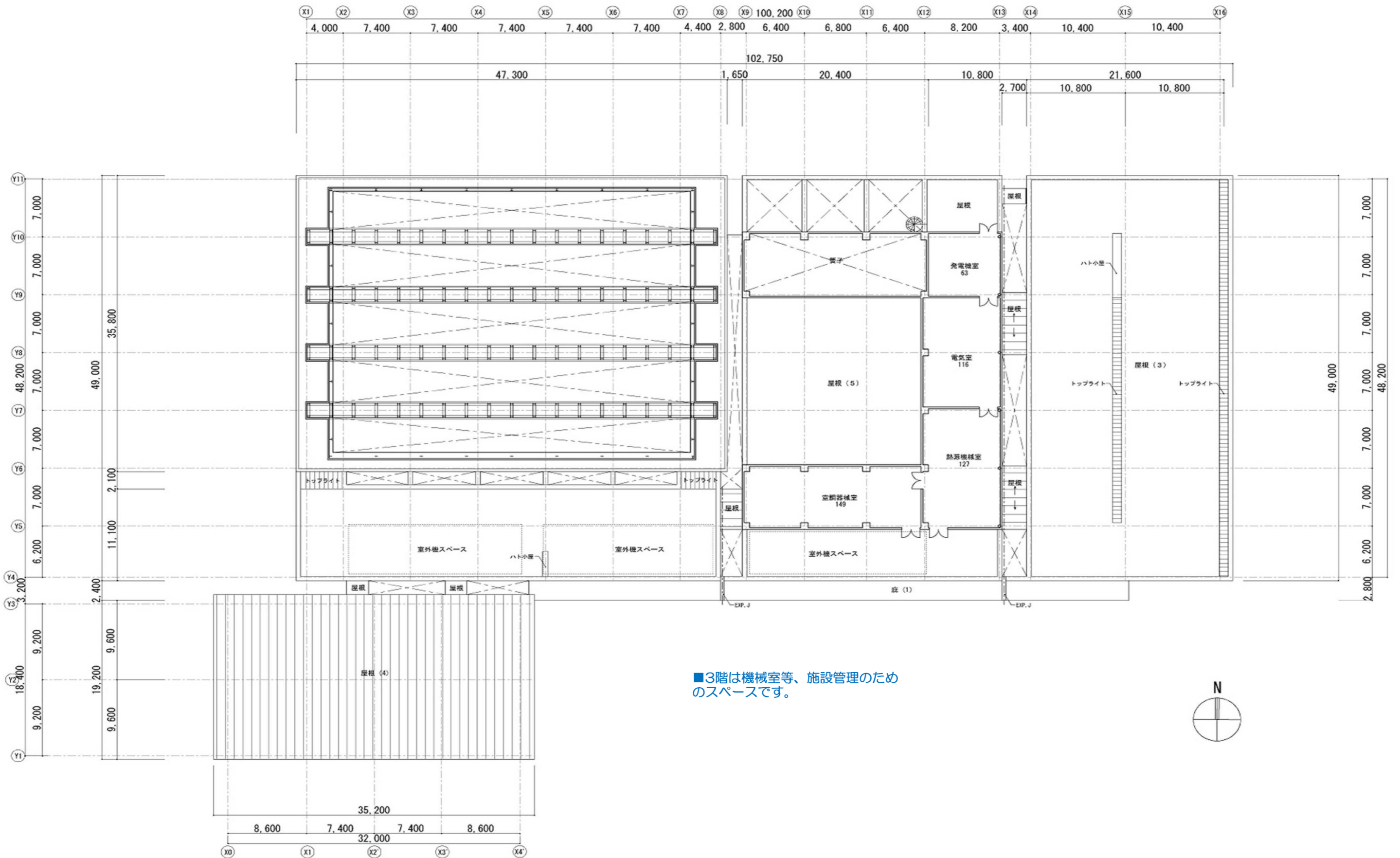
- 主に図書館機能のスペース
- 主に創造鑑賞機能のスペース
- 主にスポーツ振興機能のスペース
- 主に生涯学習機能のスペース



1階平面図



2階平面図



■3階は機械室等、施設管理のためのスペースです。



3階平面図